

くらよし 農業委員会だより

第78号

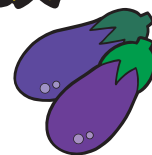
発行編集
倉吉市農業委員会
鳥取県倉吉市堺町2丁目253-1
TEL 0858-22-8171
FAX 0858-22-8230



来日して初めての農業体験

やまさき ともよ
山崎 朋世 さん
(北栄町出身)

エルカルキ・ファリッド さん
(フランス出身)



フランスから来日して東京に在住していたエルカルキ・ファリッドさんは、縁があり年3回鳥取県に来ていた。その際、自然や人にふれあうたび田舎の良さを感じ、倉吉(北谷地区)に移住定住する決意をした。ファリッドさんが農業を始めたきっかけは、「田舎に来て自分で物を作ったり、もらったりと物の価値が違うことに気づいた。食べ物は体のためだけでなく、周りの人から愛や心もらう。作った人の顔が見える。」と話す。県立農業大学校の「アグリチャレンジ研修」で農業の基礎や野菜の病気、農業機械操作を習得した後、近所の方から米の作り方を聞き、1年目は失敗したが2年目には米、小麦を育て出荷が出来た。日本人の輪に入れないと思っていたが、農業をすることで繋がりができたととても喜んでいる。



手作りのかまどの前で

毎年5月～7月に大阪から修学旅行で中学生が農業体験、民泊にやって来る。民泊の受入は夫婦で協力し、中学生



を温かく迎えている。田んぼの中の草とりをしたり、トマト、きゅうり、なす等の夏野菜の収穫体験をし、一緒に夕食を作り美味しくいただく。ファリッドさんは、「自然とのふれあいを大事にしている。倉吉の良さをわかるように体験してほしい。」という思いを熱心に語る。今後の目標は「直売所で農作物を売りたい、何でもチャレンジしたい、自給自足ができれば」と熱く語ってくれた。「半農半X」という生き方を目指す。



※農業体験・民泊＝倉吉市体験型教育旅行誘致協議会が、豊かな自然の中で、受入家族の家業体験や民泊をし、人々と交流できる「生活環境と体験」を提供している。

※半農半X＝小さな農ある暮らしをベースに、大事にしながら、大好きなことや得意なこと(X)で世に貢献するという生き方。

地域で活躍する担い手を紹介！

健康で楽しく！長く農業ができるように！

ありもと ようすけ
有本 洋介 さん（社地区で就農）

スイカ栽培を中心に農業を営む有本洋介さんは、令和2年1月に認定農業者に認定され、現在、スイカ1.3ha、花卉のストック15aを栽培している。経営主である父親から経営を引き継いだ後、すぐに父親が他界。その後、夫婦二人で父親から引き継いだ大玉でシャリ感抜群の希少な倉吉スイカを守り育てている。

有本さんは「その年により栽培の方法が違うので、栽培指導会に積極的に参加し、情報収集をすることや間引き等で形の良い物を残すように心がけている。出荷する時に大玉を出せるように気を配っている。」と話される。

今後の目標は、「機械化を導入し、いろんな負担を減らせて、長く農業ができるよう、健康に気を付けて家族と楽しく頑張っていきたい」と笑顔いっぱい。これからも二人で仲良く、力を合わせて頑張ってください。



失敗と経験を積み重ねて前進！！

株式会社 GOTO・FARM

ことう じゅんいち ことう しんじ
後藤 淳一 さん・**後藤 慎司** さん（社地区で就農）

父・淳一さんは令和2年1月に株式会社GOTO・FARMを設立して、遊休農地解消対策事業を活用し、面積を増やされ、現在、スイカ4.7ha、ブロッコリー11ha、ミニトマト32a、かぶ40a、キャベツ80a等で営農されている。後藤さんは「任せていて良かったと言ってもらえるように維持管理をしっかりしている。就農する人があれば農地を提供していきます。」と話される。

子・慎司さんは、以前、JA鳥取中央で9年間指導員をされていた。昨年、父・淳一さんが体調を崩されたため、就農を決意され、令和6年3月親元就農に認定された。

就農して良かったことは、「自分が思ったように作物の計画を立てさせてもらっている。JA時代に思っていた事をここで実現することが出来る。」と意欲いっぱい。また「中部地区には法人組織の経営が少ないので手探りな事が多い。人を雇用する中で、未経験の人が多いため、農業の仕事の仕方を教えたりと大変だが、やり甲斐がある。」と目を輝かせている。

慎司さんは、「これから中部地区でも法人経営が多くなると予想されるので、自分たちが先進者として、中部のモデルとなるような形態になっていくようにしたい。」という大きな目標を語ってくれた。

父・淳一さんから息子・慎司さんへ「失敗といろいろな経験を積み重ねて、頑張っていってほしい。」と話された。今後の活躍がとても楽しみです。

農地の再生・貸し借りには、遊休農地解消対策事業をご活用ください。

遊休農地の再生には「**遊休農地解消対策事業**」：遊休農地の賃借権を3年以上設定する借り手を助成する事業

【交付対象者】

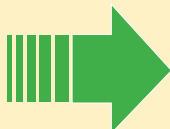
遊休農地の賃借権を3年以上設定する借受人

【助成額】

令和5年度から上限額 **3万円→5万円**／10aに変更



解消前



解消後

令和6年度視察研修を実施

8月30日(金)

真庭あぐりガーデン (岡山県真庭市)

循環型社会を目指す真庭あぐりガーデンでは、限られた資源を活用した地域活性、コミュニティの再生、6次産業化への取組みをされている。



感想

- お節介の輪、生産、加工、販売、消費、再生の中で、生ゴミ等の施設で液肥を農家へ還元し、生産した物を加工、食品ロスを減らす運営は大変すばらしいと思う。(農業委員 高見美幸)
- 一企業が地域をまき込み、市町をまき込み、熱い思いを持って農業はもとより地産地消のため、循環の輪を作り上げ実践されており、敬服した。(農地利用最適化推進委員 田倉恭一)

11月14日(木) ~ 15日(金)

農業試験場暖地園芸センター (和歌山県御坊市)

収益性の高い農業の発展・振興をめざして花き類やエンドウ類、ミニトマトなど特産品目の栽培技術開発、バイオテクノロジー技術を利用した新品種育成や種苗生産などの試験研究に取り組んでいる。



感想

気象条件等の地域特性を生かし、収益性の高い花き類やエンドウ類、ミニトマト等、特産品目の栽培技術開発に取り組んでおられた。すぐには結果がでない作業だが、こういった地道な取組みが、次の農業につながっていくのだと強く感じた。(農業委員 早田博之)

株式会社早和果樹園 (和歌山県有田市)

有田みかんの生産・加工・販売を一貫して行う有田みかんの6次産業に取り組んでいる。



感想

すばらしい組織であるのを感じた。6次産業化(生産、加工、販売)での商品もみかんを捨てることなく、商品化する有田みかんを一大産地として守っていくという郷土愛を知った。(農業委員 美田俊一)

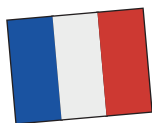
※とても有意義な2日間の研修となりました。研修視察を受け入れていただいた施設の皆様に感謝しています。

プレゼントクイズ

応募締め切り
令和7年3月31日(月) 必着

クイズ

表紙にのっている
男性の出身地は
どこの国ですか?



答え



第77号の答えは「農業者」でした。

プレゼント商品

マキタ草刈り機用
ファイン
チップソー

【6名様】

【提供】
有限会社 室山商店
倉吉市住吉町65 TEL0858-23-1655



応募方法 ハガキ又は電子メールにクイズの答え・住所・氏名・電話番号・年齢と「農業委員会だより」を読まれたご意見・ご感想をお書きの上、下記までお送りください。※農業委員会事務局に応募用紙・応募箱を設置します。

応募先

メールアドレス noui@city.kurayoshi.lg.jp
〒682-8633 鳥取県倉吉市堺町2丁目253-1 農業委員会事務局 プレゼント係

※当選者には電話でご連絡します。商品の受け渡しは倉吉市農業委員会事務局です。
※応募されたみなさんからのご意見・ご感想は、「くらし農業委員会だより」記事作成の参考としてのみ使用します。

令和6年4月1日から 相続登記の申請が 義務化されました!

- ★過去の相続も義務化の対象になる。
- ★施行日から3年以内の登記の申請が義務付けられている。
- ★正当な理由がなく、登記の申請を怠ると10万円以下の過料もありうる。
- ※早めに法務局で相続登記を行いましょう。
- ※相続登記の一連の手続きは司法書士などの専門家に依頼することもできます。

相続の手続きが完了しましたら、
農業委員会へ届出が必要です。

倉吉市賃借料情報

令和6年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における、賃借料水準(10a当たり)は、次のとおりです。 ※下段()数値は、令和5年数値です。

地区	地目	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
倉吉市全域	田	4,300円 (4,200円)	6,800円 (7,200円)	1,900円 (1,900円)	831 (750)	全件
		4,200円 (4,300円)	6,000円 (6,700円)	1,900円 (1,900円)	671 (538)	全件から集落営農組織を除く
	畑	4,200円 (4,800円)	6,700円 (8,000円)	2,000円 (2,000円)	244 (136)	全件
		4,300円 (4,800円)	6,700円 (8,000円)	2,000円 (2,000円)	236 (136)	全件から集落営農組織を除く

※近年無償での貸付(使用賃借権設定)件数が増加しています。

令和7年倉吉市農作業標準料金

令和7年(1月1日～12月31日)の農作業標準料金は下表のとおりです。

標準額は、農作業の受委託の際の目安となるものです。但し、決定については、当事者間で話し合ってください。

作業区分			標準額 (税抜き)	標準額 (税込み)	摘要 (10a当たり)
耕耘	田	全耕	7,300円	8,030円	
	畑	全耕	6,300円	6,930円	
		深耕	15,000円	16,500円	ロータリーによる
荒かき			5,300円	5,830円	
植え代かき			7,300円	8,030円	
普通田植			7,300円	8,030円	
側条施肥田植			8,300円	9,130円	肥料代は別途計算
薬剤同時処理田植			8,300円	9,130円	薬剤代は別途計算
コンバイン	稲	16,000円	17,600円	雑草・変形田・5a未満等 20%増 倒伏30～69% 20%増 倒伏70%以上 30%増 (但し、当事者間の話し合い) 結束3,300円(税込み)増	
	麦	12,000円	13,200円		
	大豆	9,000円	9,900円		
バインダー			8,500円	9,350円	ひも代含む。倒伏30%以内加算可能
ハーベスター			8,500円	9,350円	依頼者は1名出役のこと
薬剤散布(液剤)			3,000円	3,300円	ブームスプレーヤによる 薬剤代は別途計算
肥料散布			1,500円	1,650円	肥料代は別途計算
一般農作業			1,000円	※非課税	1時間当たり(作業内容により考慮する)
大豆 小豆	播種	5,000円	5,500円	施肥同時の場合は1,100円増	
	中耕培土	5,000円	5,500円		
	脱穀	5,500円	6,050円		
麦	播種	5,000円	5,500円	依頼者は1名出役のこと	
畦づくり			80円	88円	片畦1m当たり
もみ・大豆運搬		150円	165円	小袋(1袋)	
		6円	6.6円		大袋(1kgにつき) ※袋使用料込
草刈り			1,500円	1,650円	畦1時間当たり(機械・燃料代含む)

(注) 環境不良の田、畑(変形の圃場・湿田等)は20%増とします。

くらよし農業に関する相談会

農地や農業全般についての困りごとはありませんか。
農業委員に相談してみませんか!!

●今後の相談会の開催日(毎月1回、第3水曜日予定)

令和7年	3月19日	4月16日	5月21日	6月18日	7月16日
	8月20日	9月17日	*10月15日	*11月19日	*12月17日
令和8年	*1月21日	2月18日	3月18日		

●相談場所: 市役所第2庁舎3階 会議室303

●相談時間: 午前9時～正午まで

※ただし、10月～1月は、午前と午後を実施します。

午前9時～正午 / 午後1時30分～午後4時

【お問合せ先】 農林課/農業委員会事務局

農業者年金に加入しませんか?

♪農業者年金は一生涯受け取れます!
「国民年金+農業者年金」で
安心・豊かな老後をサポート!!



農業者年金は、農業者なら広く加入できる積立方式の終身年金で、保険料を農業者年金基金が運用してくれます。

農業者年金のメリット

- ①保険料は「**全額社会保険料控除の対象**」
受け取る年金も「**公的年金等控除の対象**」です。
- ②「**保険料の額は自由に決めることができます。**」
(月額2万円～6万7千円)
- ③一定の要件を満す農業者には「**月額最大1万円の保険料の国庫補助**」があります。
- ④終身年金なので年金を一生涯受け取れます。
80才前に亡くなられた場合は、死亡一時金(非課税)があります。

「農業者年金」には、この他にもメリットがいっぱいです。
農業者年金のご相談・加入申込みは、農業委員会事務局またはJAへ。

農業の最新情報を提供する

全国農業新聞

購読の申し込みは、農業委員
または農業委員会事務局まで。

月4回金曜日発行 月700円

編集後記

今回は、「初めての農業体験」と「担い手の紹介」をメインに編集しました。これからも、皆様に親しんでいただける広報誌となるよう努めます。
皆様からの身近な情報・ご意見などをお待ちしております。(編集委員一同)

倉吉市農業委員会

検索

